

(令和7年11月12日発表)

JR 草薙駅北口新幹線高架下を交流ゾーンとして活用

◆アピールポイント	・草薙駅周辺エリアをより住みやすく楽しいまちにする取組として、新幹線高架下の空間を地域の皆さんや来街者の交流ゾーンとし、まちづくりに活用するプロジェクトを始動します。 ・第1弾は、令和8年3月末までの間、高架下にイスやテーブルを設置し、駅利用者や地域の皆さんがくつろげる空間にする社会実験を行います。 ・14日に開催するワークショップでは、大学生が手作りのベンチに地域の皆さんと色塗りを行います。
◆日時・期間	社会実験：令和7年11月14日（金）～令和8年3月31日（火） ワークショップ：令和7年11月14日（金）14時～16時 雨天決行
◆場所	JR 草薙駅北口新幹線高架下 （清水区中之郷）
◆実施主体	一般社団法人草薙カルテッド 協力：学校法人工学院大学建築学部まちづくり学科 えんどうあらた 遠藤新 研究室
◆内容など	社会実験の内容 ・工学院大学の学生が考えたデザインで居心地が良くくつろげる休憩施設を整備します。 ・日常利用のほか、北口芝生広場と一体となったイベントを実施することでどのような使い方ができるのかを考察し、今後の高架下活用の検討材料とします。 （参考） えんどうあらた「工学院大学 遠藤新 教授研究室」 ・遠藤教授には、草薙駅周辺整備事業の構想段階からアドバイザーとしてご参加いただいております。毎年、同研究室内の学生が、テーマに沿った社会実験やワークショップ、ビジョン等の計画策定に協力いただいております。

別紙資料 有

ぜひ期間中の取材をお願いします

【問合せ】清水まちづくり推進課（清水庁舎9階）

担当 堀井、山口、榛葉

電話 054-354-2018

位置図



実施箇所

